

水性
ハードライズ[®]
カラー

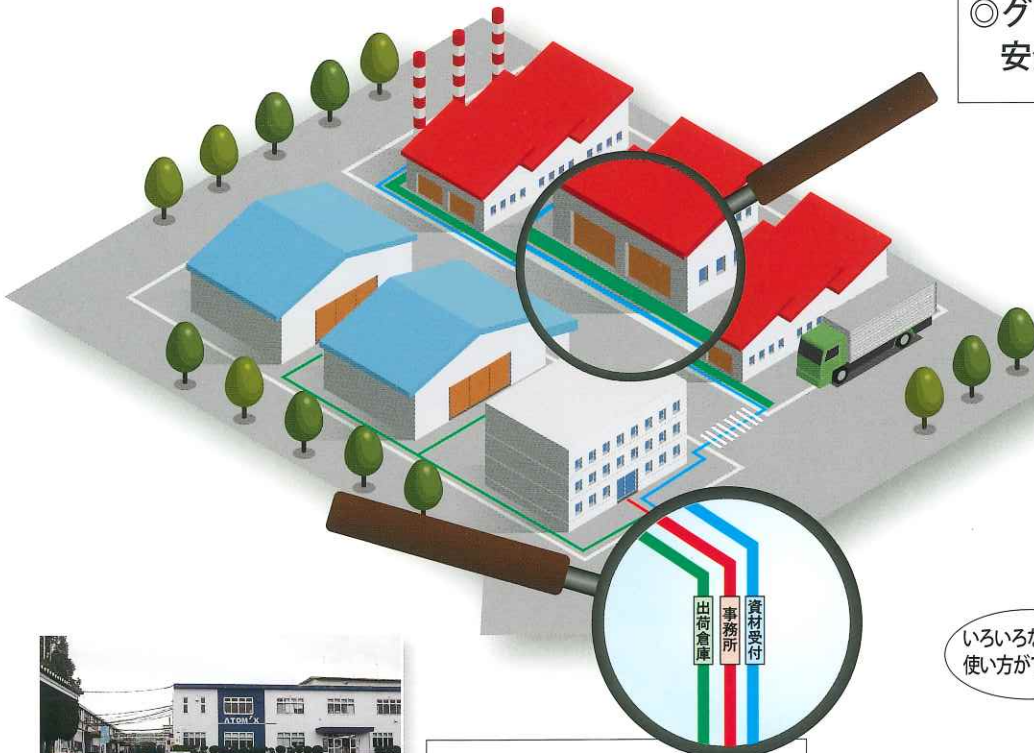
引く～導く～繋ぐ

ATOM¹X

様々なシーンで活用いただけます

施設の案内用・グリーンベルト設置に

◎グリーンベルトの設置で安全な歩行帯を確保。



◎目的の場所へ迷わずたどり着けます。



駐車場のエリア分け

◎駐車スペースが店舗ごとに分けられる!



◎色分けされると、自分の車を探しやすい。





鮮やかな色で
ラインを引きたい

スムーズに施設へ
誘導したい

駐車スペースを
分かりやすくしたい

水性ハードラインカラーの特長

水性タイプ
なので低臭

自分たちで
塗装できる

調色できるから
好きな色が選べる

ローラーで
塗装可能

速乾性で
開放が早い

グリーンベルトの
設置ができます

用途

- ・ 駐車場ラインの色物塗り分けによるゾーニング（区分け）／商業施設、マンション等
- ・ 路面案内のための色分け（案内用ライン）／工場、病院、商業施設等
- ・ グリーンベルト（歩行帯）の設置／工場構内等
- ・ 白、黄以外のカラータイプをご提案／各施設

適応下地

アスファルト、コンクリート

荷姿・容量

16 kg／石油缶、4 kg／丸缶
※4 kg 丸缶は1ケース（4個入り）もご用意しています。

施工 m 数

16 kg：15 cm幅で 170～360m／2回
4 kg：15 cm幅で 40～90m／2回



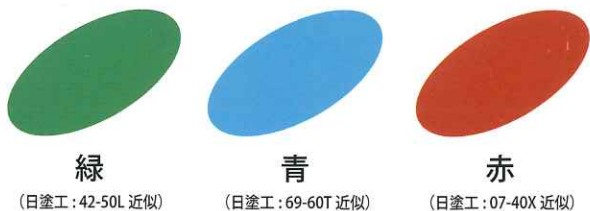
16 kg

4 kg

開放時間

30分（気温 23℃・湿度 50%）：ラインに車両が載っても塗料がタイヤに付着しない時間です。
※施工環境により異なります。

色：標準色



緑

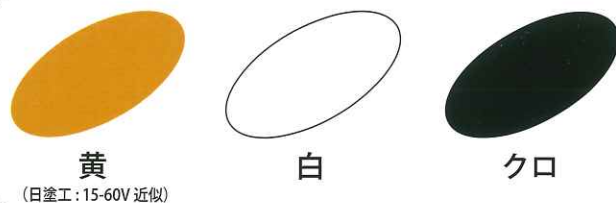
（日塗工：42-50L 近似）

青

（日塗工：69-60T 近似）

赤

（日塗工：07-40X 近似）



黄

（日塗工：15-60V 近似）

白

クロ

※印刷物のため実際の色相と若干異なります。
※水性ハードラインカラーは調色も承ります。

※黄、白、クロは水性ハードライン W-100 をご利用ください。

施工仕様例

①アスファルト面仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg / m ²)	塗装間隔 (時間 / 23℃)
1 上塗り①	水性ハードラインカラー	—	—	0.20 ~ 0.40	0.5 以上
2 上塗り②	水性ハードラインカラー	—	—	0.10 ~ 0.20	—

※新設アスファルト舗装への施工は、表面の油分がなくなるまで十分に養生期間を取ってください。目安として未供用の場合、舗設後 2 週間以上です。
 また、アスコン打設前に事前に打ち合わせができる場合は、転圧時の油類（軽油）の使用を避けてください。
 ※施工面に油分が付着している場合は、中性洗剤などで洗浄後よく水洗し、十分に乾燥させてください。
 ※アスファルト下地の状況により塗布量が増減します。

②コンクリート面仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg / m ²)	塗装間隔 (時間 / 23℃)
1 下塗り	アトムベストシーラー K	—	—	0.10 ~ 0.15	3 以上
2 上塗り①	水性ハードラインカラー	—	—	0.20 ~ 0.40	0.5 以上
3 上塗り②	水性ハードラインカラー	—	—	0.10 ~ 0.20	—

※コンクリート面に塗装する場合は、下塗りに必ずアトムベストシーラー K を使用してください。
 ※アトムベストシーラー K はカチオン型の塗料です。他の塗料と混合しますと、塗料がゲル化するおそれがありますので、絶対に混合しないでください。
 ※アトムベストシーラー K に使用する塗装用具は他の塗料が残っていないものを使用してください。

●水性ハードラインカラーはライン用塗料です。広い面積を施工する場合は当社床用塗料「フロアトップシリーズ」をご使用ください。
 注) 新設および塗り替えどちらの場合でも、下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書をご参照ください。

注意事項

1. 塗装 (施工) 前の注意

- ① 5℃以下の場合、塗装を避けてください。
- ② 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- ③ 下地処理は塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みのうえ、十分に注意して行ってください。
- ④ 塗料は、ご使用前に十分に攪拌し、均一な状態にしてからご使用ください。

2. 塗装 (施工) 中の注意

- ① 結露・降雨等により、下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- ② 塗装中は換気をよくしてください。
- ③ 材料を小分けする場合、まず塗料を十分に攪拌して均一にしてください。

3. 塗装 (施工) 後の注意

- ① 湿度が高い時、気温の低い時は乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に移ってください。
- ② 材料は直射日光が当たり高温となる場所や、凍結する恐れのある場所を避けて保存してください。また、開缶の後はフタをして密封してください。
- ③ 乾く前の用具の洗浄は清水、乾いた後の洗浄は合成シンナー No.2、No.6 をご使用ください。

4. 塗装面別の注意

- ① タイヤやゴムが長時間接触していると、タイヤマークが付いたり、塗膜が剥がれることがあります。
- ② 水性ハードラインカラーは屋外用塗料のため、屋内に使用すると汚れる場合があります。

全般的注意

- ① 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項および SDS (安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- ② 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- ③ 改良のため 製品の身中・仕様、販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ④ 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上のものです。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ⑤ 製品本体および当販促物などに記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法などにつきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトムクス株式会社 塗料事業部 <https://www.atomix.co.jp/>

〒174-0041 東京都板橋区舟渡 3-9-6 TEL. (03) 3969-3125 (直通) FAX. (03) 3968-7300

■ 本社	〒174-0041	東京都板橋区舟渡 3-9-6	TEL (03) 3969-3111	FAX (03) 3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017	埼玉県加須市南篠崎 1-12-1 (加須工業団地内)	TEL (0480) 65-1154	FAX (0480) 65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053	大阪府大東市新田旭町 2-22	TEL (072) 872-3111	FAX (072) 872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011	仙台市太白区長町 6-8-7 (ハイコートアイ1F)	TEL (022) 249-7371	FAX (022) 249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982	新潟市中央区堀之内南 2-19-14 (和合ビル)	TEL (025) 244-8011	FAX (025) 244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033	横浜市都筑区茅ヶ崎東 3-17-43	TEL (045) 943-8911	FAX (045) 943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043	名古屋市中区八代町 1-9 (北村ビル2F)	TEL (052) 914-3900	FAX (052) 916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734	広島市安佐北区口田 1-8-17 (小夫家ビル)	TEL (082) 845-2202	FAX (082) 845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863	福岡市博多区金の隈 1-33-31	TEL (092) 503-5200	FAX (092) 503-5308
■ 加須工場	〒347-0017	埼玉県加須市南篠崎 1-12-1 (加須工業団地内)	TEL (0480) 65-1159	FAX (0480) 65-7146